

記者会見のお知らせ 5月15日PM1時より**あまみのさくらねこ病院 目的達成に伴う閉院のご報告****ネコ3000頭の殺処分が不要な理由を大学教授が数字で説明。****ノネコの駆除はしなくてもクロウサギは10倍に増えていた！**

■ ノラ猫の90%が不妊手術済みになったため2019年6月30日をもって閉院することになりました。

■ 奄美市のノラネコ生息数は、行政発表の5000～7000頭よりはるかに少なく、約2000頭でした。

ノラネコの約90%はTNRを終えて「さくらねこ」になりました。

● 2000～4800と発表されていたアマミノクロウサギの生息数ですが、12年の間に約10倍に増えていたことも、環境省の情報公開により明らかになりました。

これらの事実から私たちは「奄美大島における生態系保全のためのノネコ管理計画」(2018～2027年度)の即時全面的な見直しと、猫の捕獲・殺処分の中止を求めています。

以上の件について、詳細な説明と質疑応答を行います。

主 催：公益財団法人どうぶつ基金（兵庫県）

日 時：令和元年 5月15日 13時より

会 場：「あまみのさくらねこ病院」 奄美市名瀬港町 24-25

出席者：どうぶつ基金 理事長 佐上邦久、獣医師 足立萌美

福岡大学教授 山崎 好裕 (ヤマザキ ヨシヒロ)

●取材申し込み・内容についてのお問い合わせ先

・(公財) どうぶつ基金 (兵庫県) さがみ (理事長) TEL. 0797-57-1215 090-3266-7349

MAIL. contact@doubutukikin.or.jp 「どうぶつ基金」で検索

※参考資料

数字で見る奄美の猫殺処分が不要な理由

◆ クロウサギは 10 倍増（ネコ捕獲はしなくても）

クロウサギ推定生息数（奄美大島）※いずれも環境省調査結果より

2000～4800 頭（2003 年）

16580～39780 頭（2015 年）

※猫はアマミノクロウサギの生息にとって全く脅威になっていない

「ノネコ捕獲モデル事業（環境省）」ノネコ捕獲数（※2012 年 7 頭、2013 年 6 頭）

◆ ノラ猫は 3 分の 1 に減少（奄美市）

約 7000 頭（2017 年）ノラ猫推定生息数（奄美市ノラネコ調査 ※1）

約 2000 頭（2019 年）ノラ猫推定生息数（どうぶつ基金ノラネコ調査 奄美市※2）

ノラ猫の 90% は不妊手術済みになった

約 150～200 頭（2019 年）未手術ノラ猫推定生息数（どうぶつ基金ノラネコ調査 奄美市）

◆ ノネコは 6 分の 1（捕獲数）

捕獲予定 270 頭（2018 年度）環境省

実際の捕獲数 43 頭（2018 年度）環境省発表

捕獲実績の少なさから奄美ノネコ推定頭数 600-1200 頭（環境省発表）にも疑義

◆ 反対署名は 66454 人

（世界遺産を口実に、奄美や沖縄の猫を安易に殺処分しないでください！ change org.）

あまみのさくらねこ病院 手術実績

2018・8・15～2019・5・13

不妊手術数：653頭

- ノラネコ：計 278 頭
奄美市 231 頭 龍郷町 18 頭 大和村 5 頭 瀬戸内町 24 頭
- 飼い猫、保護猫：計 375 頭
奄美市 317 頭 龍郷町 12 頭 宇検村 1 頭 瀬戸内町 39 頭 喜界島 6 頭
- 多頭飼育 3 件
A：計 40 頭 35 頭は当院にて手術済み、5 頭は猫の状態が悪いとのことで手術を希望されず
B：計 15 頭 14 頭は当院にて手術済み、1 頭は捕まらず
C：計 15 頭 全頭当院にて手術済み

※「奄美市に多頭飼育はない（登録制度が整っているため）」というのが行政の見解だが、実際には奄美市内に多頭飼育家庭が多く存在することが明らかになった。奄美市行政は現実から目をそらさずに多頭飼育問題に向き合って対応をお願いしたい。

**NPO 法人ゴールゼロによる
奄美のノネコ、ノラ猫の引き取り実績**

	ノネコ No.				
1	3	アマノくん	ゴールゼロ 1	正式譲渡	
2	18	いき	西田 1	正式譲渡	GZ 会員
3	19	なんり	ゴールゼロ 2	正式譲渡	
4	23	ゆわん	ゴールゼロ 3	正式譲渡	
5	24	あま美	服部 1	正式譲渡	GZ 会員
6	30	アリヤ	ゴールゼロ 4	正式譲渡	
7	25	せっこ	ゴールゼロ 5	正式譲渡	
8	32	アマオ	神坂先生 1	募集中	GZ 会員
9	44	マテリア	ゴールゼロ 6	募集中	
10	45	大島	服部 2	募集中	
11	46	悠里	神坂先生 2	募集中	
12	47	三郎	神坂先生 3	募集中	

2019年5月10日までにノネコ No. 52 まで捕獲されている。

48～52 は写真情報が送られてきていない (5/13 現在)。

GZ グループ全体で飼い主募集中のノネコは5匹。

うち、No. 3 アマノくんはさくらねこ病院で無料去勢手術をしていただきました。

さくらねこ病院はノネコの一時待機場所としても無償提供してもらって助かっている。

● <市街地でノラネコを保護または現地ボランティアの依頼で飼い主探しを代行した数>

アマチャンマミチャン2、伊藤獣医依頼 1、奄美猫部依頼 5、台風3、かさり1、オセロ4、さたちちゃん1、ルリカケス3、のり弁4、池田さんから5/18 移動予定の子猫4。

合計 28 匹。

うち1匹死亡、正式譲渡19、募集中8、合計28匹

このうち、9匹はあまみのさくらねこ病院で無料不妊去勢手術をしていただきました。

- 保護猫を東京に空輸する際に、さくらねこ病院と足立獣医がウイルス検査、駆虫等をボランティアで行ってくれ、中継地として一時保護場所を提供してくれた。
- 奄美大島の猫の新たな飼い主探しのためにゴールゼロが島外へ運んだ猫の数は **40 匹** (近日予定4匹含) です。

- **奄美猫部から**パケボラ協力1（羽田からすでに譲渡先が決まっているお宅まで搬送協力した）
- あまみのねこひっこし応援団！は沖繩のケルビムへのノネコ輸送費も支援している。

2018年8月から11月末までに15匹分。12月～4月までは集計中

広報

- ◆ 奄美大島全域新聞折込チラシ配布（あまみのさくらねこ病院）
【折込日】 3/1（金）
【折込部数】 15,935部
【銘柄】 朝日新聞・読売新聞・毎日新聞・南日本新聞・日経新聞・奄美新聞
南海日日新聞
- ◆ 奄美市HPバナー広告：平成11月1日～31年6月30日
- ◆ 奄美市広報誌：平成30年12月号～31年6月号
- ◆ ボランティアによるチラシのポスティング
- ◆ どうぶつ基金：HP Facebook Twitter Instagram しーまブログ
- ◆ あまみFM出演：3回 たつごうFM：1回